



工事実績 DB

# インストール手順



インストールする前に、建設システムホームページより[動作環境](#)をご覧ください。

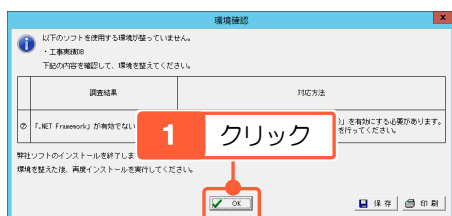
# Windows Server 2012をご利用の場合

「工事実績 DB サーバープログラム」をインストール中、環境確認のメッセージが表示された場合、環境設定を行う必要があります。以下の手順に沿って設定を行ってください。

## 1 環境確認画面が表示されます。

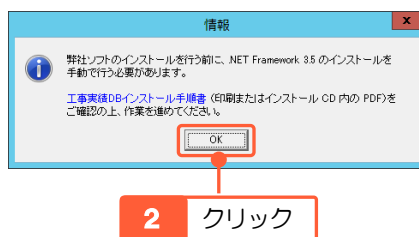
環境確認画面が表示されたら

**OK** ボタンをクリックします。



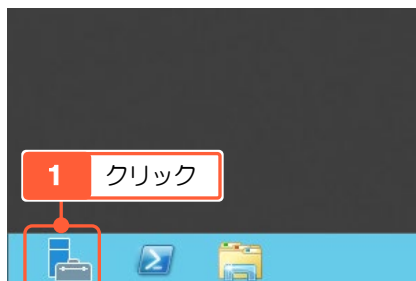
情報画面が表示されるので、

同様に **OK** ボタンをクリックします。



## 2 サーバーマネージャ画面を表示します。

デスクトップ左下にあるアイコンをクリックします。

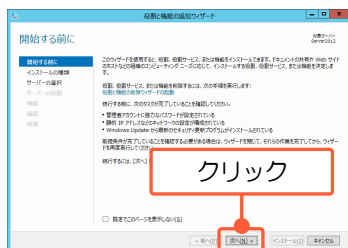


**②役割と機能の追加** をクリックします。

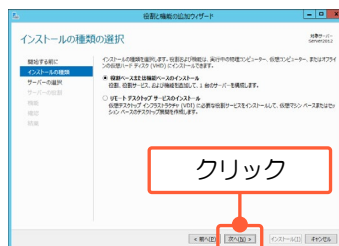


## 3 画面の表示に従い、進めます。(開始する前に、インストールの種類を選択)

役割と機能の追加ウィザードが表示されたら **次へ** をクリックします。



インストールの種類が表示されたら **次へ** をクリックします。

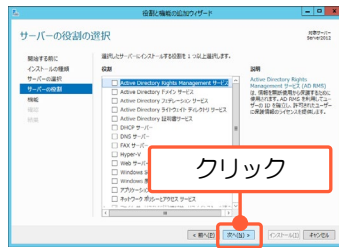
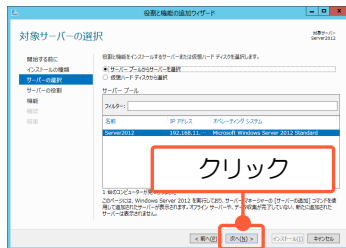


4

画面の表示に従い、進めます。(対象サーバーの選択、サーバーの役割の選択)

対象サーバーの選択が表示され  
たら **次へ** をクリックしま

サーバーの役割の選択が表示され  
たら **次へ** をクリックします。



5

**.NET Frameworks 3.5 Features** を選択します。

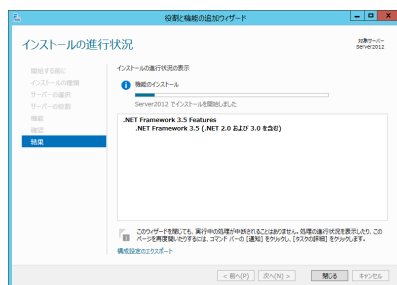


6

インストールを開始します。

確認画面が表示されるので  
**インストール** をクリックします。

インストールが開始されます。



インストールが完了したら、引き続き 5 ページの「インストール手順」をご確認の上、工事実績 DB をインストールしてください。

# インストール手順

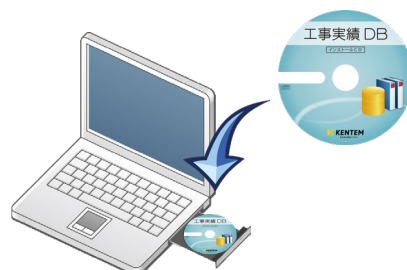
以下の手順で、「工事実績DB」をインストールしてください。

※インストールする前に、起動中の他のアプリケーションを終了してください。

※インストール時には、USBプロテクタをパソコンに接続しないでください。

また、他メーカーのUSBプロテクタも接続しないでください。

**1** 『工事実績DB CD』を挿入します。

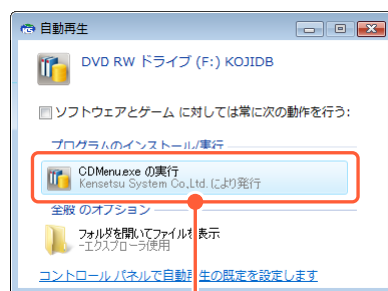


**2** 右の画面が表示されたら、  
**CDMenu.exeの実行** をクリックします。

※右の画面はお客様のパソコンの環境により表示されない場合があります。

※自動で起動しない場合は、コンピュータ等からCD内の  
「CDMenu.exe」を直接ダブルクリックしてください。

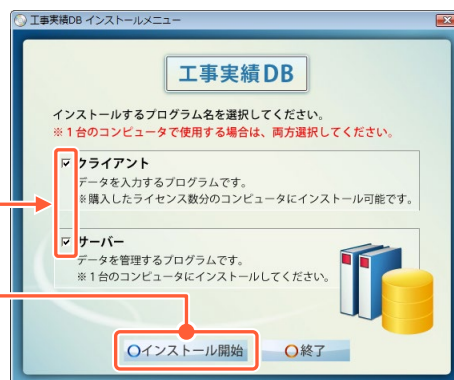
クリック



**3** 右の画面が表示されたら、  
**1 インストールするプログラムを選択し、**  
**2 インストール開始** ボタンをクリック  
します。

1 選択

2 クリック



こんなときは

## 【1台のパソコンで「工事実績DB」を使用する場合】

使用するパソコンに「クライアント」「サーバー」を両方インストールします。

## 【LAN上でデータを共有する場合】

データを管理するパソコンにのみ「サーバー」をインストールし、それ以外のパソコンには「クライアント」をインストールします。

※データを管理するパソコンでもデータを入力する場合は、データを管理するパソコンにも「クライアント」をインストールしてください。

4

以降は画面の表示に従い、インストールを進めてください。

※「サーバー」のインストール後に、「工事実績 DB [サーバーメンテナンス]」が自動で起動します。  
起動時に表示されるヘルプを参考に、「データベースの保存先の設定」「自社情報の登録」をしてください。



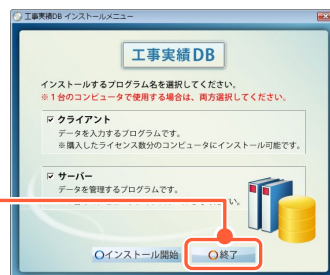
#### Windows Server 2012 をご利用の場合

3 ページへ戻り、「Windows Server 2012 をご利用の場合」内の作業を必ず行ってください。

5

再度右の画面が表示されたら、  
**終了** ボタンをクリックします。

クリック



#### LAN 上でデータを共有する場合

5 ページの ① へ戻り、「工事実績 DB」を他のパソコンにもインストールしてください。

6

- 1 「クライアント」をインストールしたコンピュータの USB ポートに、プロテクタを装着します。
- 2 「新しいハードウェアが見つかりました」  
「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました」というメッセージが表示されます。

※メッセージは OS により異なります。

※認識すると、USB プロテクタのランプが点灯します。

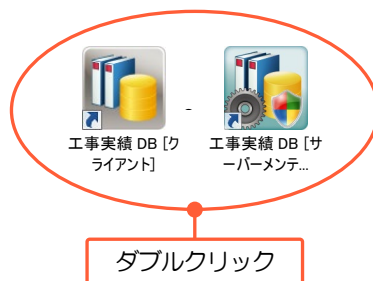


7

「工事実績 DB」を起動します。  
デスクトップ上に表示されている、ショートカット  
をダブルクリックしてください。

※「サーバー」をインストールした場合は、先に「工事実績 DB [サーバーメンテナンス]」から起動してください。

※「クライアント」を起動すると初期設定画面が表示されます。  
初期設定の方法については、起動時に表示されるヘルプをご確認ください。



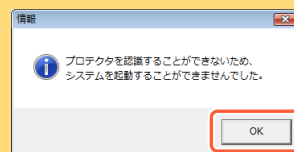
ダブルクリック



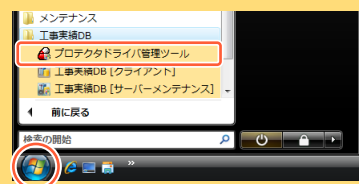
## 以下のメッセージが表示された場合

プロテクタを認識できない場合に、右のメッセージが表示されます。**OK** ボタンをクリックし、プロテクタが接続されているか確認してください。

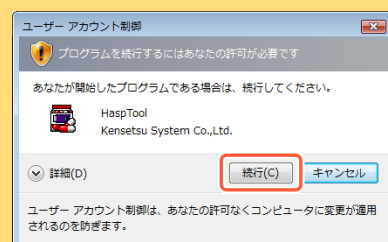
既に接続されていた場合は、プロテクタドライバを再インストールする事で解決する場合があります。プロテクタをいったんはずし、以下の手順に沿って再インストールしてください。



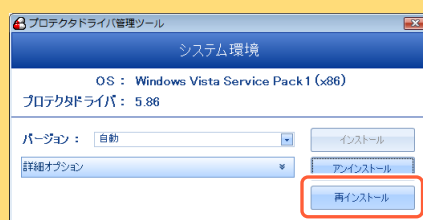
- ① Windows の **スタート** ボタンをクリックし、  
2 「すべてのプログラム」 - 「工事实績 DB」 -  
**プロテクタドライバ管理ツール** を選択します。



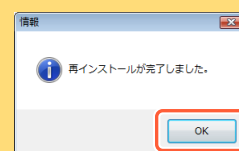
- ② 右のような画面が表示されたら、  
**続行** をクリックします。



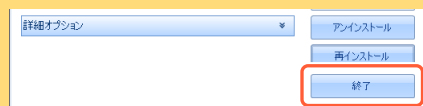
- ③ 右の画面が表示されたら、  
**再インストール** ボタンをクリックします。



- ④ 右のメッセージが表示されたら、  
**OK** ボタンをクリックします。



- ⑤ **終了** ボタンをクリックします。



- ⑥ 再度、プロテクタを接続し、「工事实績 DB」を起動してください。

以上でインストール作業が終了となり、「工事实績 DB」を使用できる状態になりました。操作については、ソフト内のヘルプをご覧ください。

## ① ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。よくあるご質問(FAQ)、PDF マニュアルなどをご確認いただけます。業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。

### 「サポートページ」へのアクセス方法

- ① デスクトップにある  
ショートカットをダブルクリックする



サポートページ  
[kentem]

- ② 検索サイトから検索する

2023 年 6 月 27 日作成

工事实績DB 検索

[www.kentem.jp/](http://www.kentem.jp/)